

校長先生の日記⑭ はやいもので令和7年度もあと1ヶ月！



3学期はあっという間に過ぎると分かっているのですが、気づくと2月の半ばで、やはりこの時期になると「あと1ヶ月か！」と焦ってしまいます。それは大人だけが言っているだけで、子どもたちは寒さの中、元気に登校してきてくれます。厳しい環境の中でもこうやって頑張って登校できる信濃小中学校の子どもたちは、間違いなくたくましいと思います。ちょっとやそっとのことではくじけないでしょう！

クロスの板とストックをかついで帰ってくる子どもたちは、「疲れたー」といいながら、ほかほかの真っ赤なほっぺです！

読書旬間コラボ給食は「ぐりとぐら」のパンケーキ！



今回の読書旬間コラボ給食は「ぐりとぐら」のパンケーキでした。だれもが一度は読んだことのある「ぐりとぐら」。お料理が大好きな野ネズミのぐりとぐらが森で大きな卵を見つけます。何にしようか考えてカステラを作ることになりました。絵本の中の黄色くてふわふわのカステラを「食べてみたい！」と思いましたよね！そのカステラが給食に登場したのです！カップの中のケーキは絵本の中のカステラのように黄色くて、ふわふわしていていい匂い！食べるとほんのりあまくて、小麦粉のおいしい味がくちいっぱい広がります。ぐりとぐらと仲間たちはこんな気持ちでカステラを味わったのかなと幸せな気持ちになりました。

あさがおの種でお勉強！



1年生の教室をのぞくと、夏に育てた朝顔のたねを使って勉強中。卵のパックに10粒ずつ種を入れていきます。

10が10こで100粒。1から始まった勉強もいまでは100を超える数を勉強するまでになりました。ひらがなから始まった国語の勉強も漢字を書いたり、文章を書いたりできるようになりました。

1年生だけでなく、どの学年でもみんな大きく成長しています。自分がどれだけ成長できたのか？これからの残りの3学期でしっかり振り返り、自信につなげていきたいです。

8年生の立志式が行われました



8年生は毎年この時期に「立志式」を行います。子どもから大人になるための「元服の儀」に当たる行事です。一人一人自分で選んだ杖言葉を色紙に書き、ステージに上がって堂々と発表します。これまでの自分を振り返り、これから頑張る自分のあり方を様々な言葉で表現していました。これから先の人生の中でも、自分にとって大切な言葉になってくれたらなと思います。なかなか表現することが難しい8年生でしたが、歌声は澄んでおり、ハーモニーも美しく、音量もあって成長を感じました。いよいよ9年生になるという覚悟ができてきたのかもしれません。保護者のみなさんにもご参加いただきありがとうございました。これからは少し離れたところから子どもたちを支えていただければと思います。地域に貢献できる子どもたちにさらに育ていけるよう、これからも信濃小中学校での教育に尽力して参ります。

成長したよ！ 学習発表会！



各学年で今年度最後の参観日が行われています。1年間学習してきたこと、取り組んできた活動などについて保護者のみなさんに発表することができています。

2年生では算数で取り組んだ九九の歌を披露したり、ランダムに出てくる九九もすらすらと答えたりしてしっかり覚えた姿を誇らしげに発表していました。また今年習った漢字をばらばらにした漢字クイズでは、大人もうーんとうなってしまふような難しい問題にもすらすら答えていました。また畑の活動で作った歌を楽しく歌う姿に保護者のみなさんも目を細めていました。映る写真のスライドもだんだん顔が変わっていく様子がよくわかって、さらに成長を実感することにつながりました。3年生は、学年で取り組んだ「オペラ」の発表を行いました。自分たちで考えた衣装やせりふを堂々と演技を交えて発表する姿は4年生になる頼もしさを感じさせるものでした。自分たちで歌も作ってしまいそうな勢いです。来年度も楽しみです。

毎日見ていると見えにくい成長ですが、身長も体重も、心も頭の中もぐんぐん成長している子どもたちです。こういう発表の機会に振り返ることで、自分の成長を実感してほしいなと思います。そして「よし！次の学年でもがんばるぞ！」「自分もなかなかやるじゃん」という気持ちをもってほしいなと思います。

それにつきましても、毎日元気に子どもたちを送り出していただいた保護者のみなさまには、心から感謝、申し上げます。残りの令和7年度も最後までどうぞよろしくお願い申し上げます。